

第2回 横浜市西区地区センター及び横浜市西公会堂指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和3年8月17日（木）13時30分～16時30分
開 催 場 所	西区役所4階A会議室
出 席 者	<p>【選定委員】 井手美由樹委員、大木本一夫委員、小松雅一委員、中西正彦委員長、村井恵子委員 【事務局】 畠山地域振興課長、岡田担当係長、幸田担当職員、小高担当職員</p>
欠 席 者	なし
開 催 形 態	<p>一部公開（傍聴者無し） ※プレゼンテーション及び質疑は公開、採点以降は非公開</p>
議 題	西地区センター及び西公会堂の指定管理者選定にかかる面接審査について
決 定 事 項	<p>次の団体を指定候補者として選定した。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 横浜市藤棚地区センター 【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 2 横浜市戸部コミュニティハウス 【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 <p>この結果を西区長に報告する。</p>
議 事	<p>《会議の公開・非公開について》 第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、面接審査後の採点並びに指定候補者及び次点候補者の選定については非公開とすることを確認した。</p> <p>《議題1：藤棚地区センターの指定管理者選定にかかる面接審査について》 公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。 各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。 最低基準については加減点項目を除く評点合計 155 点の6割×委員数であることを再確認。</p> <p>【面接審査：一般社団法人西区区民利用施設協会】 (団体) プrezentation。 [質疑] (委員) 応募者は、現指定管理者として複数の区内施設を管理しているが、施設間の人事交流や情報交換等のノウハウの共有についての取組は行っているか。 (応募者) 月一回の館長会で、管理している9施設の館長が事務局に集まり、情報共有している。人事交流としては、館長の兼務を可能にしている。 (委員) 昨年度からのコロナの影響や利用制限について。</p>

(応募者) これまで感染拡大のフェーズに応じた定員制限を行い、昨年5月までの2か月の臨時休館後、再開後は段階的に人数を緩和して運営している。今は開館時間を20まで制限し、新規受付は停止している。

(委員) 受付スタッフや職員のワクチン接種は行っているか。

(応募者) 職場接種は対象外。65歳以上のスタッフは個別に接種している。

(委員) 指定管理料以外の収入の大部分が雑入となっているが、コロナの影響で利用者が減った中で影響はあるか。

(応募者) 雜入の主な内訳は、自販機収入、カラオケ収入、利用者コピーワークなど。利用者が減れば収入も減る。現在カラオケは中止にしているので、コロナの制限が解除されないと収入につながらない。

(委員) 「増収は難しい」と書いてあるが、「減収」となった場合は、どのように対応されるのか。

(応募者) コロナ禍の中での応募であり、自主事業費を調整するなどしている。

(委員) プレゼンで「(もっと若い) 中高年に利用してもらいたい」と強調していたが、これに対応した自主事業はあるのか。

(応募者) スマホの事業もやってほしいという要望があり計画した。高齢者のスマートフォン入門など、高齢者がここから始められるような事業も考えている。

(委員) 女性体力教室は今もつづけられているのか。

(応募者) 今は施設がコロナワクチンの接種会場となっているため、5月から休止している。10月からまた開催する方向で調整している。

(委員) 地域的、福祉的な活動を優先で考えてくれるのは大切なことだ。

(委員) 現指定管理者1者の応募であったとしても、指定管理者を公募することが、改善のきっかけとなれば良いと考えている。この事業計画の中で改善点や課題と感じていることはあるか。

(応募者) キッズコーナーは、利用する子ども達が20年後の利用者になると考え、設置した。利用促進策としては、このような小さな努力を積み上げていくしかない。

藤棚利用者は、高齢者が多いので、掲示板や回覧板を活用し、こんな使いができるといったことを紹介していく。

若者にはツイッターやホームページを活用して施設紹介を行っている。3月からネット予約を始めたが、体育室稼働率が向上するなどの効果があった。

(委員) ネット予約はほかの施設でも実施しているのか。

(応募者) 他ではしていない。

【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	588/775

【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。

〔講評〕

【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

- ・管理を任せる団体として問題が無く、きちんと運営している実績は評価に値する。
- ・高齢者が多い、小さい子が多い、といった説明があっても、提案書の中で根拠となるデータが見当たらない。感覚ではなくデータに基づく意思決定が必要。
- ・インターネット予約で24時間受け付けられる点はプラス評価した。
- ・実際に現場スタッフの対応が良い。コロナ禍の中で厳しい状況とは思うが、がんばってやってほしい。
- ・管理運営の基本方針がしっかりと理解されている。これまでの実績もあり、その点評価しているが、可もなく不可もなくといった印象も受ける。
- ・限られた人数で頑張った取組をしていると感じるので、利用者サービスや自主事業などは評価したい。
- ・今来られている利用者だけでなく、それ以外の人にどう働きかけ、発信していくか、という観点も必要と思った。
- ・スマホやズームを使った講座の話もあったが、高齢者は今みんなで集まれなくなっているので、ズームで集まって話ができたら高齢者にも喜ばれると思う。
- ・コロナ禍の状況でスタッフをどのように守っていくか、感染源にならない工夫もしてほしい。
- ・これまでの運営実績もあり、館長の思いが感じられた。基本的に指定管理者として管理してもらうことは問題ないと考える。
- ・俗的に運営されている感じが少ししたので、もう少しデータ状況は把握してほしい。
- ・複数の施設を運営しているので、ノウハウや熱意を共有し各施設運営の底上げとなるようつなげてほしい。
- ・面接で話のあった、キッズコーナーでの将来を見据えた視点は高く評価したい。いい意味での長期的、戦略的な視点を持って運営してほしい。

《議題2：戸部コミュニティハウスの指定管理者選定にかかる面接審査について》

公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。

各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。

最低基準については加減点項目を除く評点合計155点の6割×委員数であることを再確認。

【面接審査：一般社団法人西区区民利用施設協会】

(団体) プレゼンテーション。

[質疑]

(委員) 基本的に運営は1人体制ということだが、緊急時の対応についてどう考えているのか。

(応募者) 急にスタッフが熱を出した際等、緊急連絡網により連絡を取れる体制を取っており、スタッフが対応できなければ館長が対応することとしている。

(委員) 事務局のバックアップ体制はどのようなものか。

(応募者) 施設のイベントの際、事務局から応援にいくことはある。

(委員) 利用者に何かあったとき今まで問題はなかったのか。

(応募者) スタッフだけの時に利用者がけがをして救急車を呼んだことはある。事務局に書類での報告はしている。

(委員) 連携している医者はあるのか。

(応募者) 連携した病院は無い。その都度救急対応となる。館長が旅行で不在の時は、事務局長の携帯に連絡する体制を取っている。

(委員) 地域特性の記述が、先ほどの藤棚地区センターのものと似ているが。

(応募者) 共通する考え方は、なるべく同じ言葉を使って記述した。

(委員) アンケートについて提案書に書かれているが、その実施状況と結果は。

(応募者) 年に1回、約1か月の期間で実施している。利用団体に用紙を配布し、例年400件程の回答がある。結果は施設内やホームページで公表している。

(委員) コミュニティ祭りとはどのようなイベントなのか。

(応募者) 利用団体の発表の場。作品展示や演技発表を行い、近隣の戸部小学校とも協働している。模擬店は地域の皆様と一緒に盛り上げている。

(委員) 先ほどの説明で、和室の利用が低かったので、固い畳にしたいとの話があったが、費用は指定管理料から出すのか。

(応募者) い草の畳は使い方により“表”が痛むので、耐えられる丈夫な畳に交換し気軽に利用できるようにする。指定管理料による事業費の中で計画する。

(委員) そのような良い提案は、提案書の中に盛り込んだ方が良かった。

(委員) 自主事業は、指定管理料から充当しないと参加料が高くなるのか。参加料が無料の事業もあるようだが、無料で成り立つか。

(応募者) 基本的には、講師謝金は指定管理料から出し、材料費等の実費を参加費としている。小学生が参加するような事業では参加費は取らない。成るべく施設を知ってもらいたいという趣旨で行っている。

【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	580/775

【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。

〔講評〕

【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

- ・団体に対する信頼性は、評価したい。
- ・コミハと地区センターの違いの中で、地域のニーズをどう取り入れ運営に活かしているか、そのストーリーが少し不明確かなと感じる。
- ・もう少し資料やプレゼンの中で意欲や工夫などを表現するというところで頑張ってほしい。
- ・少ない人数で一生懸命やっている。
- ・子供たちの居場所になっているのはよい点だ。隣に公園があり、月一回掃除しているなど、頑張っていると感じる。
- ・団体としての基本条件の理解は十分である。
- ・緊急時の体制として、事務局長に連絡が入る緊急連絡網があり、組織として対応している。自主事業について、地域と連携している。
- ・戸部はコンパクトな地域で、隣接する小学校や公園に囲まれ和気あいあいとした地域性に合わせた取組を続けている、といった実績を評価した。
- ・少ないスタッフで一生懸命やっているが、緊急事態の場合に、一人体制で対応できるのかという不安も感じる。
- ・地域に根差し、地域を大切にするという気持ちは評価したい。
- ・複数管理しているので、ノウハウや人材の交流、いい意味で積極的に展開してもらいたい。
- ・運営の安定性だけでなく、より魅力的な運営を行っていただくことを期待したい。

第3回 横浜市西区地区センター及び横浜市西公会堂指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和3年8月19日（木）9時20分～12時
開 催 場 所	西区役所2階A会議室
出 席 者	<p>【選定委員】 井手美由樹委員、大木本一夫委員、小松雅一委員、中西正彦委員長、村井恵子委員 【事務局】 畠山地域振興課長、岡田担当係長、幸田担当職員、小高担当職員</p>
欠 席 者	なし
開 催 形 態	<p>一部公開（傍聴者無し） ※プレゼンテーション及び質疑は公開、採点以降は非公開</p>
議 題	西地区センター及び西公会堂の指定管理者選定にかかる面接審査について
決 定 事 項	<p>次の団体を指定候補者として選定した。</p> <p>1 横浜市浅間コミュニティハウス 【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 2 横浜市平沼集会所 【指定候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 この結果を西区長に報告する。</p>
議 事	<p>《会議の公開・非公開について》 第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、面接審査後の採点並びに指定候補者及び次点候補者の選定については非公開とすることを確認した。</p> <p>《議題1：浅間コミュニティハウスの指定管理者選定にかかる面接審査について》 公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。 各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。 最低基準については加減点項目を除く評点合計 155 点の6割×委員数であることを再確認。</p> <p>【面接審査：一般社団法人西区区民利用施設協会】 (団体) プrezentation。 [質疑] (委員) この施設は図書館としての役割が大きく、図書購入の要望も受けているようだが、図書購入費は40万円で足りるのか。 (応募者) 40万円の中で成人図書、児童図書、雑誌の3つに分けて購入している。利用者から図書の寄贈も受け、予算をやりくりしている。 (委員) 子育てサークルなど、連携しているネットワークはあるか。</p>

(応募者) コミハ単独では無いが、おひさまプラザの子育てサークルのボランティアがコミハで絵本を借りていくなど、間接的には連携している。

(委 員) 地域ニーズの読み解きという意味で重要なので質問した。

(応募者) 地域の学校、幼稚園、保育園の P T A 等が会議室を利用している。地域の保育園等と連絡取り合うなど間接的に連携している。

(委 員) 青少年図書館を再整備して再開したが、図書は何冊あったのか。

(応募者) 閉館前は 4 万冊弱。再整備にあたり広さも変わるので、図書は寄贈したり古い本は処分するなどした。再開当時は 2 万 8 千冊。いまは 2 万 9 千冊ほど。

(委 員) 館長は図書の研修などしているのか。

(応募者) 年に何回か職員研修を行っている。利用者から探している本の問い合わせが多く、対応実例等を共有したり、議論してスキルを積み上げている。

(委 員) 食品を扱った自主事業があるが、2 階のコミハができるのか。

(応募者) コミハには給湯器しかないので、水を使ったものはできない。連携している 1 階のおひさまプラザを無償で借りて行っている。

(委 員) 収支予算で自販機手数料ゼロだが、スペースの問題若しくはオーナーとの関係などで設置できないのか。置ければ収入につながると思うが。

(応募者) 共有スペースに 1 台あるが、コミハ側で設置したものは無い。オーナーに申し入れたことはあるが、認められなかった。引き続き検討はしている。

(委 員) 中央図書館等との図書の連携や利活用はされているのか。

(応募者) 図書の相互利用はやっていないため、市の図書館で借りた図書の返却は受けられない。事業としては、中央図書館に講師をお願いして科学の本の紹介などはやっているほか、図書やイベント情報を相互に紹介する等はしている。

(委 員) 常勤職員は館長と副館長で、非常勤のスタッフで 9 時-21 時の開館時間に対応している。うまく回せているのか。

(応募者) 大丈夫です。

(委 員) 新しい指定期間を想定して、この機会に改善したいことや課題など、考えを聞きたい。

(応募者) 1 期目の 5 年間は立ち上げということもあり、青少年図書館から移行した施設の周知に終始した面がある。今後は、コミハという名称掲げている以上、地域コミュニティの支援機能をさらに強化し、地域の会合にも積極的に参加したい。6 地区は広い地域で、地域の情報がなかなか行き渡らないと聞くので、中心部にある施設が情報発信の手伝いをできればと思う。

【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	596/775

	<p>【指定候補者及び次点候補者について】 審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。</p> <p>[講評]</p> <p>【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・特色ある施設を頑張って管理しており、基本的な部分では問題はなく、引き続き指定管理をお願いするに相応しい。 ・そのうえで、青少年図書館を引き継いだ役割とコミハの本来の役割についての認識は評価できるものであった。ぜひ両立を図って、コミハとしての理想を基にした、特徴のある運営を実現することを期待する。 ・単に箱の管理にとどまらず、地域の団体や活動者と繋がる、一緒にやるという役割も応募者には期待したい。 ・1期目は周知に注力した中で、努力して地域の信頼を得てきたと感じた。 ・図書だけでなく、コミハとして認知してもらいたいという館長の話が印象に残った。ぜひ次の期間で実現してほしい。 ・他のコミハと同じにならないよう、図書をベースとしてのコミュニティについては意識した方が良い。 ・別の地域に住んでいると、あまり普段は施設からの情報は無いと感じる。情報誌は他の地域にも配った方がよい。 ・9施設で横の連携を取って、区民に周知するのも指定管理者の役割。そういう面でも期待感を持っている。 <p>《議題2：平沼集会所の指定管理者選定にかかる面接審査について》</p> <p>公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。</p> <p>各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。</p> <p>最低基準については加減点項目を除く評点合計155点の6割×委員数であることを再確認。</p> <p>【面接審査：一般社団法人西区区民利用施設協会】</p> <p>(団体) プレゼンテーション。</p> <p>[質疑]</p> <p>(委員) 平沼さわやか公園に隣接した外構植栽の管理も、スタッフで分担して管理することだが、特に植物管理や害虫駆除の予算計上がないのはなぜか。</p> <p>(応募者) 公園は愛護会として関わっている。</p>
--	--

	<p>(委 員) 平沼はやはり施設のある第5地区の利用者が多いのか。</p> <p>(応募者) 多い。以前第5地区の町内会が指定管理者だったことも影響している。</p> <p>(委 員) 団体登録している人が使用できるという形のみで、個人利用は無いのか。</p> <p>(応募者) 個人利用は無いが、ロビーは自由に休憩するスペースとして使用できる。</p> <p>(委 員) その他収入にカラオケの収入があるが、部屋代としてとっているのか。</p> <p>(応募者) C会議室にカラオケ機材を設置しており、その機材使用料を使用する利用団体からもらっている。無料の施設なので部屋代では無い。</p> <p>(委 員) カラオケは今はコロナで使えないと思うが、その影響はあるか。</p> <p>(応募者) カラオケ目的の団体は、施設自体を利用しなくなったところが多い。</p> <p>(委 員) スマホで利用予約状況を確認できるような取組は行っているか。</p> <p>(応募者) WEBサイトに空き状況を掲載している。1日に1回更新している。</p> <p>(委 員) WEBで利用予約はできないのか。</p> <p>(応募者) 予約はできない。抽選は窓口に来てもらうことになる。</p> <p>(委 員) 藤棚地区センターでインターネット予約を導入したが、同じ仕組みを共通した方が運用経費や利用促進、スタッフの手間削減の面で効果的ではないか。</p> <p>(応募者) 今後広げていくことは検討したい。</p> <p>(委 員) この5月にWEBサイトをリニューアルしたが、応募者が団体として実施したのか、施設ごとの取組なのか。</p> <p>(応募者) WEBアクセシビリティへの対応の必要性もあったので、施設協会として全施設のサイトをリニューアルした。</p> <p>(委 員) 新しい指定期間に向け、改善しようとしていることや運営上の課題等についての考えを聞きたい。</p> <p>(応募者) 地域住民の生活の中に平沼集会所を周知し浸透させる必要がある。このため、様々な人をターゲットにした自主事業を考えている。課題は、スタッフ体制。コロナ禍でスタッフに感染者等が出た時のフォローが問題と感じる。</p> <p>(委 員) コロナ感染者等が出た場合の対応マニュアルは定めているか。</p> <p>(応募者) 今現在マニュアルはない。基本は区からの指示による14日プラスの出勤停止の考えに従い、人をやりくりして対応する。</p> <p>(委 員) 近くの施設とスタッフの行き来は可能なのか。</p> <p>(応募者) 可能。スタッフの兼務という考え方もある。平沼集会所と浅間コミハは近いので、必要なスタッフ交流は行っていきたい。</p> <p>(委 員) コロナで稼働率はどの程度落ちているか。</p> <p>(応募者) 会議室は社交ダンスやヨガ教室での使用があり、ワクチン接種会場となった周辺施設からの利用者もあり、比較的安定している。和室は下がっている。</p> <p>(委 員) 定員制限はしているのか。</p> <p>(応募者) 今は定員の100%が基準だが、運用で定員設定を若干少なくしている。</p>
--	--

【採点結果】

	団体名	得点
1	一般社団法人西区区民利用施設協会	593/775

【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、「一般社団法人西区区民利用施設協会」を指定候補者として選定することと決定した。

〔講評〕

【指定候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

- ・少ない人数での管理が心配な面もあるが、次期指定期間をお任せすることに不安はない。
- ・全体としてこれから5年間の管理、5年後どうありたいかを具体的に残対的に見せてほしかった。資料の作成も含め、具体的なアイデアを示してほしかった。
- ・各施設共通化できる仕組み等は、共有化することで施設スタッフの仕事の負担が少なくなるのではないか。
- ・提案書に利用実績等の数字を乗せたほうが、説得力がある。データに基づく提案を行うべき。
- ・人数としてはかなり厳しい条件であり、団体としてのバックアップは必要になる。9つの施設と関連付けてフォローしてもらいたい。
- ・コロナの状況は災害と同じ状況。いずれ収束し、カラオケ含め元通りの利用形態に戻れることを願っている。
- ・コロナ禍ではあるが、稼働率はかなり高い状態で推移しており、住民にとって無くてはならない場所になっている。
- ・スタッフの負担が大きくなりすぎないよう、緊急対応を考慮に入れながら運営してほしい。
- ・ここも戸部とおなじく1人体制の不安がある。公募条件の付け方の問題もあるが、協会には他の管理施設との連携を求めるしかない。
- ・提案書に連携事業が当たり前のように書いてあるが、本来、制度上1施設ずつ選んでいく枠組みであることを考えると、最初から他施設との連携を前提として提案するのは不確定要素を含むことになりおかしな面もある。万が一他の団体に取られると想定したスケールメリットが無くなることになる。
- ・そういう面で、行政側には、施設を組み合わせてひとつの案件として募集するといった対応も今後検討余地があると感じる。その枠組みが最初にないと、その部分を団体の方の努力に委ねるのは厳しい面がある。

第4回 横浜市西区地区センター及び横浜市西公会堂指定管理者選定委員会 議事録	
日 時	令和3年8月24日（火）13時25分～15時30分
開 催 場 所	西区役所2階A会議室
出 席 者	<p>【選定委員】 井手美由樹委員、大木本一夫委員、小松雅一委員、中西正彦委員長、村井恵子委員 【事務局】 畠山地域振興課長、岡田担当係長、幸田担当職員、小高担当職員</p>
欠 席 者	なし
開 催 形 態	<p>一部公開（傍聴者無し） ※プレゼンテーション及び質疑は公開、採点以降は非公開</p>
議 題	西地区センター及び西公会堂の指定管理者選定にかかる面接審査について
決 定 事 項	<p>次の団体を指定候補者として選定した。 【指定候補者】アクティオ株式会社 【次点候補者】一般社団法人西区区民利用施設協会 この結果を西区長に報告する。</p>
議 事	<p>《会議の公開・非公開について》 第1回選定委員会の際の決定事項に基づき、面接審査後の採点並びに指定候補者及び次点候補者の選定については非公開とすることを確認した。</p> <p>《議題：西地区センター及び西公会堂の指定管理者選定にかかる面接審査について》 公募状況、公募に関する質問・回答、面接審査の進め方について事務局から説明があった。 各応募者について、応募資格の欠格事項に該当していない旨及び財務状況については特に大きな問題は無い旨、事務局及び委員から報告があった。 最低基準については加減点項目を除く評点合計 155 点の6割×委員数であることを再確認。</p> <p>【面接審査1：アクティオ株式会社】 (団体) プrezentation。</p> <p>[質疑] (委員) 市内地区センター含め、多くの施設を運営する中で、ノウハウやスキルの相互共有、相乗効果をどうしているか聞きたい。また、逆に西地区センター・西公会堂の、他と違う特性、地域課題は何か聞きたい。 (応募者) コロナ禍の前は、年3～4回全国施設及び横浜市施設の館長会を実施し、自主事業等の情報共有している。2点目については、地区センターの課題は、公会堂の印象がつ用意ため小中学生の利用が少ない点、公会堂の課題は、現状、受</p>

	<p>付方法が電話窓口対応のため、今後はWEB予約を取り入れたい。また、施設設備の老朽化は施設全体としての課題である。</p> <p>(委員) 自主事業で新しく青少年育成事業を提案しているのは、課題認識へのへの対応ということか。</p> <p>(応募者) その通り。青少年を次世代の担い手と捉え、舞台づくりに興味ある方を巻き込んで、地域課題の解決に繋がる人材を育成したい。</p> <p>(委員) 本施設は防災上の役割があるが、近年の風水害やコロナ禍の状況も考慮し、BCP計画を地域と連携しながら作っていくことについて考えているか。また、SDGsへの対応について、施設のパンフに等で何か表示しているか聞きたく。</p> <p>(応募者) 3.11の震災時には、当社で管理する複数の施設でも避難所として対応した経験があるが、現状、地域と連携してBCP計画を作った事例はないので、今後取り組んでいきたい。当社管理施設では、全施設3日間施設運営を継続できる物資等のセットを現場に配置している。SDGsも現状対応していないので、今後イベント開催の際や、利用案内の中にもマークを取り入れるなど取り組みたい。</p> <p>(委員) 館長と副館長は常勤、スタッフでも常勤がいるとのことだが、費用的には大丈夫なのか。</p> <p>(応募者) 常勤は館長、副館長、常勤職員がいるが、この人数で金額的には問題なく進められる。</p> <p>(委員) 障害者の雇用について、会社としては法定雇用率2.3%越えとなっているが、この施設の状況は。</p> <p>(応募者) 今は本施設では障害者は雇用していない。</p> <p>(委員) ヘイトスピーチの解消の研修の提案は、川崎でのノウハウから考えたのか。</p> <p>(応募者) 川崎の件を機に、横浜市でも公の施設は職員スタッフで研修する必要があるだろうと、H31年度から研修を実施している。</p> <p>(委員) 域内の居住者を中心にベテランスタッフを置くとのことだが、変化する地域ニーズをどう把握するのか。</p> <p>(応募者) スタッフも多数が地域の方であり、5地区6地区的定例会への参加、地区センター(委員)会といった3つのルートで地域ニーズ把握していく。</p> <p>(委員) 財務状況として、コロナ禍においても利益確保していると説明があったが、売上高としてはコロナ前から10%以上減っている。まだコロナ禍が続く中、今年上期の状況はどうか。もう1点、コロナ禍の利用収入減の対策で、コワーキングスペースの提案があるが、民間でもコワーキングスペースが増えている中で、施設としてこれをやる意義、実現性を聞きたい。</p> <p>(応募者) 昨年度はイベント事業が壊滅状況で、施設運営で大規模施設もコロナで休館になり、クライアントが委託料を払うのが難しくなるなどの状況があった。</p>
--	--

	<p>しかし今年度上期は、ワクチン接種会場や、オリパラ関連の運営といった面が業績を押し上げ、まあまあ好決算である。2点目、本施設は駅から徒歩10分の立地で、公会堂は元々企業の研修で利用されることが多いこともあり、コワーキングの需要が見込める。今1階の一角のみのWi-Fiも拡充を提案しており、利用のルールや料金体系は、所管課と協議して進めていく。実現可能性は高いと考える。</p> <p>(委員) 地域連携の対象施設に他の団体が管理する区内施設が書かれているが、実際にこれまで連携しているのか。</p> <p>(応募者) 浅間コミハは、元が青少年図書館なので、リニューアルオープン時から図書コーナー活性化のとして共同で図書スタンプラリーを提案し実施している。29年度以降も対象施設を増やして実施している。</p> <p>(委員) 西公会堂は、横浜駅から近いので、他地域からの申込みも多いと思うが、西区の利用者と重なった場合、優先順位は考慮するのか。</p> <p>(応募者) 行政枠の優先利用以外は、西区以外と西区の利用者が重なったとしても、平等に抽選で決定することになる。</p>
<p>【面接審査2：一般社団法人西区区民利用施設協会】</p> <p>(団体) プレゼンテーション。</p> <p>[質疑]</p> <p>(委員) 以前西地区センターの管理をしていたとのことだが、次期指定管理者となつた場合、今と違う良い運営、向上する部分は何か聞きたい。</p> <p>(応募者) 現指定管理者はよい運営を行ってはいるが、稼働率は以前の方が若干高かった。加えて、地の利を生かし、周辺に多い企業利用の促進を進めたい。また、9施設を総合的に運営してプラスの運営効果を出すように勧める。</p> <p>(委員) 具体的にプラスの効果、連携とは。</p> <p>(応募者) 施設連携事業として、今藤棚地区センターで行っている防災フェスタを西と交互に実施し、区全域で啓発できる。人的交流も相乗効果、資質向上が望める。</p> <p>(委員) 緊急時の体制として、コロナの中、施設自体が閉鎖される可能性ある中、そういった危機に対してBCP計画を団体として作っているのか。</p> <p>(応募者) スタッフがコロナ感染した場合の対応について、毎月一回の館長会議で話題は出ているが、文章にしたものはない。。感染症の対応マニュアルには、これから作っていく。</p> <p>(委員) 人員体制について常勤は館長1名と副館長3名となっているが、常勤のスタッフは考えないのか。その方がローテーション組みやすくなると思うが。</p> <p>(応募者) 今のところは増やす考えは無いが、今後、副館長から常勤職員にシフトすることも検討課題ではある。</p>	

(委員) 公会堂の舞台技術者について、ステージアドバイザーを委託とあるが、地域のスタッフではできない部分ということか。

(応募者) 照明器具や音響などの専門的な分野なので、専門の方にアドバイザー委託し、スタッフが教わったことを利用者に教えられるようにする。

(委員) 西公会堂、西地区センターという2つの性質の違う施設を1手に引き受けるにあたり、工夫のしどころと、また、地域性や地域課題の解決の観点をつ聞きたい。

(応募者) 工夫は、西地区センターは藤棚地区センター等と比べると、利用者の高齢化はあっても、地の利で若い利用者も見込める。既にインターネット予約を導入しており、近辺の商店街や企業が多いので、ターゲットをそちらに絞って運営する。コミュニティーの地域課題は、地域のつながりづくりを重点に我々はやっており、また、中期計画でも地域課題のコーディネート機能を施設に担ってもらうことが書かれているので、地域とのつながりを重視しながらそういった役割を発揮したい。

【採点結果】

	団体名	得点
1	アクティオ株式会社	640/775
2	一般社団法人西区区民利用施設協会	583/775

【指定候補者及び次点候補者について】

審査の結果、1位の「アクティオ株式会社」を指定候補者とし、2位の「一般社団法人西区区民利用施設協会」を次点候補者として選定することと決定した。

【講評】

【指定候補者：アクティオ株式会社】

- ・規模のメリットがあり、たくさんの施設を運営して中でサポートの独自システムを持っている。
- ・提案書自体が全体として具体的で工夫されており分かりやすい。
- ・100以上の施設管理実績があり、その実績をベースに提案されるイベントの企画やノウハウ、組織のバックアップ等の面が優れている。
- ・施設の老朽化に対する維持管理計画の具体的な取り組み、行政に対しサポートする団体の姿勢が、示されている。
- ・業として指定管理を行うプロ会社であり、できて当たり前という面はある。
- ・広く全国展開しているので、良くも悪くも広い視点で運営するが、その中でも地域に対しきめ細やかにつながりを持って運営してきており、今後も期待できる。

【次点候補者：一般社団法人西区区民利用施設協会】

- ・地域をよく知っている点は信頼できるが、提案内容の具体性という面で、もう一つ物足りなかった。
- ・書類の比較の時点で優劣が付いている面があり、もう少し頑張ってほしかった。
- ・今までやったことと同じようなことを提案しても、現指定管理者の1期目での実績もあるので、厳しいものがある。地域とのつながりだけでは勝負にならない。
- ・書類の内容的に朴訥としていても、実は見るべき考えを持っているかと思い、今 の運営をどう変えようとしているか聞いたが、具体的な答えなかったので、質問した方としても残念だった。
- ・地域とのつながりを我々にとってのメリットとして、具体的に強く打ち出してほしかった。